

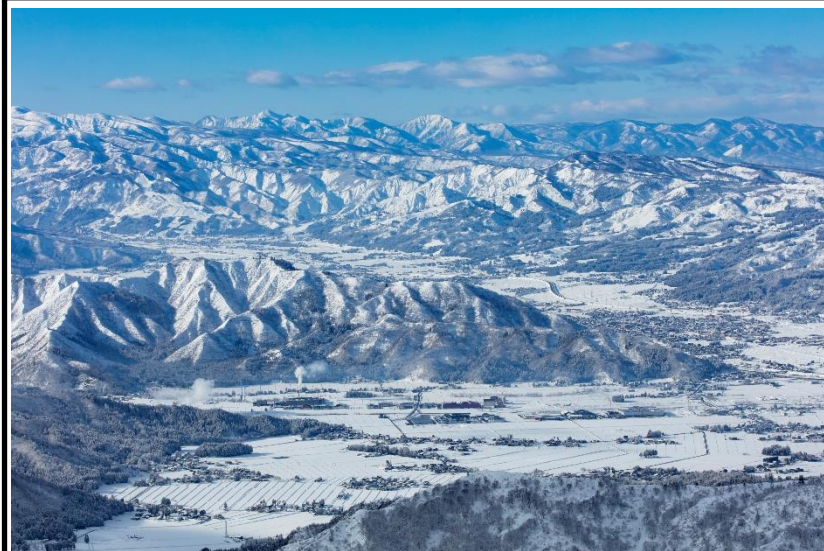
全世代・全員活躍型「生涯活躍のまち」取組事例：新潟県 南魚沼市

◆コンセプト：「健康-予防医療の先進的なコミュニティ」

地域特性を活かした展開により移住者を取り込み、地域に不足するリソースを提供してもらうことで、新たな産業や雇用が創出され、地域サービスが向上することで好循環を生み出す。

<特徴>

- 充実した生活インフラ（新幹線駅、高速IC、病院）
- 特徴的な大学（国際大学、北里大学保健衛生専門学院）
- 自然（雪）の育み（食、衣、文化、交流）



魚沼基幹病院



国際大学



ウィンタースポーツ

基礎データ

- ・人口：52,926人（R6.4月時点）
- ・H27.7 南魚沼版CCRC構想を策定、H27.10 地方版総合戦略を策定、H29.6 地域再生計画（生涯活躍のまち形成事業関係）認定。（現在計画は終了している。）
- ・H29.4月地域再生推進法人指定：一般社団法人 南魚沼市まちづくり推進機構

◆誰もが居場所と役割のあるコミュニティづくり

「交流・居場所」

【主な取組内容・進捗状況】

- ウィンタースポーツ、登山愛好者を中心とする住民交流の場づくり
- 若者交流パーティーの定期開催

【今後の展開】

- 全世代の交流やシェアリングエコノミーを推進することで、個々の課題を住民同士が解決できる仕組みの構築

「活躍・しごと」

【主な取組内容・進捗状況】

- 地域再生推進法人によるワンストップ就労支援窓口の設置
- 起業を促す事業創発拠点の開設と産官学連携による公開講座

【今後の展開】

- アクティブシニアや若手人材による起業の促進
- 官民連携により若者のUターンを促進し、市内企業の人材や地域の担い手確保

「健康」

【主な取組内容・進捗状況】

- 地域包括ケアシステムの構築を進めるとともに、圏域内の医療・介護連携を電子情報共有により効率化

【今後の展開】

- ウィンタースポーツ、登山、自転車などのアクティビティによる健康増進を図り予防医療の充実を目指す

「住まい」

【主な取組内容・進捗状況】

- 官民連携による物件情報提供体制を構築
- 住宅の小規模改修支援（子育て世代には優遇あり）

【今後の展開】

- 民間主導によるリノベーションした空き家の有効活用や起業を促すチャレンジショップを展開

コミュニティへの人の流れ

- 南魚沼産コシヒカリによる農業体験・農業従事者増加の取組
- ウィンタースポーツやアウトドア愛好者をターゲットとした首都圏セミナーによる交流促進
- 雪を夏期イベントの暑さ対策として活用することで、冬に限らない交流の推進

その他特徴的な取組

- 人材確保を主眼に置く、市内企業の紹介動画を取りまとめることで、魅力を伝え、若者のUターンを促進する取組を官民連携で実施
- ふるさと納税の書類発行業務等を地域再生推進法人に発注し、自走の仕組み
- 地域再生推進法人による事業創発拠点の運営